

弦楽四重奏曲の分析表

本文の分析手順に従って、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲のソナタ形式の楽章（主に1楽章）を選んで分析したものです。全楽章を分析したものではありません。また、第14番はフーガなのでここには含まれていません。

形式分析では、位置や部分を示すために楽譜を載せるのが最適ですが、紙面が膨大な量になることや、楽譜では全体が見渡せないといった理由から、分析結果を表形式にまとめました。

楽譜上の位置について

位置は小節数と拍で特定します。数え方は以下の通りです。

- ・小節数は1から数える。ただし、弱起（アウフタクト）の小節は0とする。
- ・繰り返しの2.括弧は、1.括弧と同じ小節数から数える。
- ・拍の位置は、拍子記号の分母ではなく、曲ごとに1小節の基本拍数を示し（たいていは分母かその倍）、1から数える。

簡単かつ正確に長さを測るために、このような方法をとっています。

表の見方

表は、時間軸に沿って、下に見て行きます。

1曲を1ページ内に納め、部分々々の割合、フレーズの出現頻度、テクスチャと調の変化など、全体を見渡せるようにしています。また、曲を聴きながら表を追っていけるようにも考慮しました。

カラムの内容

各カラムの内容は以下の通りです。

カラム	内容
提示部／展開部／再現部／コーダ	ソナタ形式のもっとも大きな区切りの各ブロック。 大きさを小節数で書く。
1部 2部	本文で説明した、 提示部を調性の対比やフレーズによって2つに分けた部分のブロック。 大きさを小節数で書く。
coda	提示部、展開部などの終結部分のフレーズ。 大きさを小節数で書く。
フレーズ	新出のフレーズ。Aから連番を付けている。 これが基本単位。
要素（モチーフなど）	フレーズに使われているモチーフなど。再現部では、提示部との違いを書く。 著者の見方なので、参考程度に考えてください。
テクスチャ	旋律＋伴奏（アルペジオ）、3声体といったテクスチャの内容。
位置 小節・拍	小節数と拍で表したフレーズの開始位置と終了位置。
長さ 小節・拍	位置から算出した、フレーズの長さ。
調性、 開始・推移	ドイツ音名での調。 開始はフレーズ開始時の調、推移はフレーズないで転調しているときの調
音度	主調に対する、フレーズ開始調の音程関係
調関係	フレーズ開始調の主調との関係。 近親調の連鎖で表記できるものだけ書いている。

3/4拍子

単位 3

表示部	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
114	1部	A	2+2+4 a = 1小節目(6の和音)	Octユニゾン 4声体	1	1	9	1	8	0	F		1	主	
			Aの反復 aによるゼクエント	Octユニゾン 旋律+3声	9	1	21	1	12	0	F				
			aによる	旋律(2声掛け合い)+2声 4声体	21	1	29	1	8	0	F				
		B	aによる低音	旋律+内声(刻み)+低音(Vペダル)	29	1	41	1	12	0	F	d c			
			aによる	4声体	41	1	49	1	8	0	As		短3上		
		C(つなぎ)		走向(16部)+和音奏 Octユニゾン	49	1	55	1	6	0	C(G)		5上	属(属の属)	
	2部	D		3声体(対位的) 組み合わせが変化する。	55	4	72	1	16	0	C	c	5上	属	
			aによる	外声(掛け合い)+内声(刻み)	72	1	78	1	6	0	C	d			
		E		1声(走向) Octユニゾン、4声	78	1	89	2	11	1	d	C	短3上	並行	
		F		3声体(8分 和音奏)	89	2	97	1	7	2	C				
		G		和音奏(付点2分)	97	1	101	1	4	0	c		5上	属短	
coda	H	Bによる	旋律+内声(刻み)+低音(Vペダル) 繰り返しで、旋律が16分に変奏	101	1	115	1	14	0	C		5上	属		
展開部			H後半による	1声(走向) Octユニゾン	115	1	119	1	4	0	A		長3上		
		aによる	4声体	119	1	129	1	10	0	B	d	4上	下屬		
		aによるゼクエント、整理	4声カノン	129	1	151	1	22	0	d	g c b	短3上	並行、不確定		
		aによる	旋律+伴奏(刻み)	151	1	166	1	15	0	b	Ges f Des	4上	下屬(短)		
		Vペダル		スケール(2声)+和音奏(2声)	166	1	179	1	13	0	C		5上	属	
再現部	1部	A		旋律+和音奏	179	1	187	1	8	0	F		1	主	
				3声 組み合わせが変化	187	1	198	1	11	0	b	As Des	4上	下屬(短)	
		B	対位的に変更	4声体	198	1	210	1	12	0	Ges		短2上	ナボリ	
		C(つなぎ)		走向(16部)+和音奏 Octユニゾン	210	1	216	1	6	0	F(C)		1	主(属)	
	2部	D		3声体(対位的) 組み合わせが変化する。	216	1	233	1	17	0	F				
			aによる	外声(掛け合い)+内声(刻み)	233	1	239	2	6	1	F				
		E		1声(走向) Octユニゾン、4声	239	2	245	1	5	2	g		長2上		
		F		3声体(8分 和音奏)	245	1	258	1	13	0	F		1	主	
		G		和音奏(付点2分)	258	1	262	3	4	2	f		1	同主	
	coda	H		旋律+内声(刻み)+低音(Vペダル) 繰り返しで、旋律が16分に変奏	262	3	274	1	11	1	F		1	主	
コーダ	つなぎ		Octユニゾン(4分スケール)	274	1	282	1	8	0	F	g				
			つなぎとaの短縮による	2声体	282	1	288	1	6	0	g	F	長2上		
		Vペダル	aとBの拡大による	4声体	288	1	302	1	14	0	F		1	主	
	coda	Iペダル	AとH後半による	4声体 Octユニゾン	302	1	314	1	12	0	F				

特徴

展開部は呈示部の半分の大きさ。展開+コーダで呈示部と同じ。
aがたくさん使われている。

弦楽四重奏曲 No2 1楽章 ト長調

Opus 18-2

1799

2/4拍子

単位 4

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置		終了位置		長さ		調		音度	調関係		
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
呈示部 80.5	1部 34	A	4(2+2)+4 a=1,2小節 b=3小節 c=5小節	4声体 3声、4声	1	1	9	1	8	0	G		1	主	
			a, bによる	4声体	9	1	21	1	12	0	G				
		B		ユニゾン 旋律+2声(刻み)	21	1	32	1	11	0	G	e D d			
		つなぎ		4声から走句(アルペジオ)	32	1	35	1	3	0	d		5	属(短)	
	2部 46.5	C		4声体	35	3	44	1	8	2	D		5	属	
			Cの変奏	16分音階+3声体	44	1	51	1	7	0	D				
		D		4声体(3度+低声) 2回目は変奏	51	1	61	1	10	0	h	D	3度上	属の並行	
		E		旋律+ 伴奏形(アルペジオ)	61	1	68	1	7	0	D		5	属	
		F		2声(3連+8分) 途中から上声オクターブ	68	1	73	1	5	0	D				
		G		4声(シンコペ) 1声(3連)+Octユニゾン	73	1	77	3	4	2	D				
	coda		Aの後半	77	3	81	3	4	0	D					
展開部 63.5		つなぎ	Aの後半	3声、4声	81	3	86	1	4	2	d		5	同主短	
			Bによる	ユニゾン 3声	86	1	95	3	9	2	d	B			
			Bによる、整理へ	ユニゾン 旋律+2声(刻み) 配置の変更あり 4声	95	3	100	3	5	0	Es		長3下		
			Aの前半による	4声	100	3	105	1	4	2	Es				
			bによる	4声 リズムの違う4声(対位法的)	112	1	122	1	10	0	Es	As B b f			
			bによる	16分シンコペ+低音	122	1	130	1	8	0	g	d	1	同主短	
			Bによる、整理へ	4声	130	1	141	1	11	0	d	G	5	属短? VのV	
		Vペダル	つなぎ	Octユニゾン	141	1	145	1	4	0	G		1	主	
再現部 87.5	1部 41.5	A	旋律が低音へ変化 2声の模倣+伴奏へ変化	2声の模倣+伴奏へ変化	145	1	157	1	12	0	G		1	主	
				4声体	157	1	161	1	4	0	G				
			つなぎ	aによるゼクエンツ(模倣)	4声体	161	1	170	1	9	0	G	a e		
				Aの移調	4声体	170	1	177	1	7	0	E	e	長3下	
				cによるゼクエンツ	2声+ペダル	177	1	183	1	6	0	e	D	長3下	並行 属の属
		つなぎ		1声(3連)+刻み Octユニゾン	183	1	186	3	3	2	D		5	属	
	2部 46	C		4声体	186	3	195	1	8	2	G		1	主	
				16分音階+3声体	195	1	202	1	7	0	G				
		D		4声体(3度+低声) 2回目は変奏	202	1	212	1	10	0	e	G	長3下	並行	
		E		旋律+ 伴奏形(アルペジオ)	212	1	219	1	7	0	G			主	
F			2声(3連+8分) 途中から上声オクターブ	219	1	224	1	3	0	G					
	G		4声(シンコペ) 1声(3連)+Octユニゾン	224	1	228	1	3	0	G					
	coda		Aの後半	228	1	232	3	4	2	G					
コーダ 16.5			Aの後半による模倣	Octユニゾン(4分スケール)	232	3	241	1	8	2	G				
	A		Aの回帰	4声体	241	1	249	1	8	0	G				

特徴

呈示部、再現部はほぼ同じ大きさ。展開部は少し小さい
 コーダ、つなぎで、Aの後半がそのまま使われる。
 再現部の先頭で、テクスチャを大幅に変えている
 下屬調が表れない。
 再現部で長3度下の長調でAの再現がある。

弦楽四重奏曲 No3 1楽章 二長調

Opus 18-3 1798-1799

2/2拍子

単位 4

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置		終了位置		長さ		調		音度	調関係	
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移			
107	1部	A	4+2+2+2 a=1,2小節	旋律+3声体(和弦)	1	1	11	1	10	0	D		1	主
			aによる模倣(階梯導入)	4声体 1声	11	1	20	3	9	2	D			
			aの最後による	旋律+和音 4声	20	3	27	1	6	2	D	e		
			aによる	旋律(外声)+伴奏(アルペジオ内声) 旋律+2声(刻み)	27	1	35	4	8	3	e			
		B		旋律+伴奏(和音刻み)	35	4	45	3	9	3	D	h a		
		つなぎ		3連 + 伴奏	45	3	51	1	5	2	a		5	属(短) ドッペル
	2部	C		2声(3度) + 低音(8分)	51	1	58	1	7	0	A		5	属
			Cの変奏	音階的な装飾+ 2声(3度) + 低音(8分)	58	1	68	1	10	0	A			
		D		4声(和弦)	68	1	76	1	8	0	C			長2下
		E		4声体	76	1	84	1	8	0	A		5	属
		F		4声体 全音符の和弦→カデンツ	84	1	90	1	6	0	A			
		G		3声、4声	90	1	98	1	8	0	A			
		coda	H		走向+和音刻み	98	1	104	1	6	0	A		
つなぎ			和音奏(低音が半音階)	104	1	108	1	4	0	A				
52		Aによる	旋律+3声体(和弦) 4声体	108	1	122	3	14	2	d	g		同主短	
		Bによるゼクエンツ	旋律+伴奏(和音刻み)	122	3	136	4	14	1	B	g a		長3下	
			走向(アルペジオ、2連)+3声	136	4	142	1	5	1	a	h	5	属(短)	
			旋律(内声)+2声(全音符)	142	4	150	2	7	2	G	fis		4上 下屬	
	fisのVペダル	つなぎ 再現部の2小節先取り	和音奏	150	2	160	1	9	3	fis			長3上	
79	1部	A		旋律+3声体(和弦)	160	1	168	1	8	0	D		1	主
			aによる模倣(階梯導入) 低音は、2部のつなぎの半音階	4声体	168	1	182	3	14	2	G		4上	下屬
	2部	C		2声(3度) + 低音(8分)	182	3	189	1	6	2	D		1	主
				音階的な装飾+ 2声(3度) + 低音(8分)	189	1	199	1	10	0	D			
		D		4声(和弦)	199	1	208	1	9	0	F	d		短3上
		E		4声体	208	1	215	1	7	0	D			主
		F		4声体 全音符の和弦→カデンツ	215	1	221	1	3	0	D			
	G		3声、4声	221	1	229	1	3	0	D				
	coda	H		走向+和音刻み	229	1	235	1	3	0	D			
つなぎ			和音奏(低音が半音階)	235	1	239	1	4	0	D				
コーダ 31		Aによる	旋律+3声体(和弦)	239	1	247	1	8	0	g		4上	下屬(短)	
		Dによる	4声(和弦)	247	1	255	1	8	0	Es	D		短2上 ナポリ	
	coda	Aによる	旋律+伴奏(アルペジオ)	255	1	270	1	15	0	D		1	主	

特徴

呈示部、再現部+コーダはほぼ同じ大きさ。展開部は半分。
Dが対比調でないもので現れる。
再現部の1部が小さい、その代わりにコーダが付く。

弦楽四重奏曲 No4 1楽章 ハ短調

Opus 18-4

1799

4/4拍子 アウフタクト4分

単位 4

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
呈示部 76.75	1部 33	A	4+4+4 a=1小節目 b=5小節目	旋律+和音+ペダル(8分刻み) 旋律+和音刻み	0	4	13	4	13	0	c		1	主	
				和音奏(掛け合い) 4声	13	1	20	1	7	0	c				
		つなぎ		旋律+伴奏(和音奏)	20	1	26	1	6	0	c				
	2部 43.75	B		4声(上2声は模倣)	26	1	33	4	7	3	As	f	長3下		
		C		旋律+対旋律+伴奏(8分トレモロ)	33	4	42	1	8	1	Es		短3上	並行	
			Cの繰り返し	旋律(3声)+Bass(8分トレモロ) 4声	42	1	49	3	7	2	Es				
		D		走向+和音奏	49	3	53	1	3	2	Es				
		E		和音奏 4声	53	1	60	1	7	0	Es				
		F		和音奏 4声	60	1	66	1	6	0	Es				
		coda	G		走向+和音	66	1	70	3	4	2	Es			
つなぎ			ユニゾン	70	1	77	3	7	2	Es					
展開部 58.50		Aによる	旋律+和音刻み	77	3	90	1	12	2	g		5上	属短		
		Aによる	旋律+伴奏(アルペジオ、和音刻み)	90	1	98	1	8	0	g					
		aによる	対旋律2声+和音刻み+Bass(旋律) 2声、4声	98	1	106	1	8	0	c		1	主		
		aによる	旋律+対旋律+和音刻み+Bass(対旋律) 2声、4声	106	1	111	2	5	1	f		4上	下属		
		Cによる	旋律+和音 和音奏(掛け合い)	111	2	120	1	8	3	F			下属長		
		bによる	旋律+3声(内声模倣)	120	1	128	1	8	0	f			下属		
		Vペダル		トレモロ(8分)+和音(トレモロ16分)+Bass	128	1	136	1	8	0	c		1	主	
再現部 65.50	1部 21.25	A	対旋律の内声追加	旋律+和音+ペダル(8分刻み) 旋律+和音刻み	136	1	143	1	7	0	c				
			延長	和音奏(掛け合い)	143	4	157	2	13	2	c	Des			
	2部 44.25	C	Bass追加	旋律+対旋律+伴奏(8分トレモロ)	157	2	166	1	8	3	C		1	同主長	
				トリル(走向)+旋律(2声) 4声	166	1	173	1	7	0	C				
		D		走向+和音奏	173	1	177	1	4	0	C				
		E		和音奏 4声	177	1	184	1	7	0	C				
		F		和音奏 4声	184	1	190	1	6	0	C				
		G		走向+和音	190	1	194	3	4	2	C				
	coda	つなぎ		ユニゾン	194	3	201	3	7	0	C	c			
コーダ 18.25		aによる	3声 旋律+伴奏(和音奏)	201	3	208	1	6	2	Des	c	短2上	ナホリ不安定		
		B		旋律+伴奏(アルペジオ)	208	1	212	1	4	0	c		1	主	
		Bの変奏		和音奏(8分)	212	1	214	4	2	3	c				
	coda	aによる		旋律+2声+ペダル(8分刻み)	214	1	219	4	5	3	c				

特徴

1部がすこし小さい。
調域が近親調だけ。

弦楽四重奏曲 No5 1楽章 イ長調

Opus 18-5

1799

6/8拍子 アウフタクト8分

単位 6

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
呈示部 79.50	1部 23.83	A	4+6 a=1小節目	旋律+アルペジオ 旋律+伴奏(和音+Bassアルペジオ)	1	1	11	4	10	3	A		1	主	
		B		2声	11	4	19	1	7	3	A				
		つなぎ		4声	19	1	24	6	5	5	A	E			
	2部 55.67	C		ユニゾン 3声、4声	24	6	32	6	8	0	e	G	5上	属短	
			C繰り返し変奏	ニゾン 3声、4声	32	6	43	1	10	1	e	E			
		D		3声	43	1	56	1	13	0	E			属	
			Dによる	4声 カデンツ	56	1	62	1	6	0	E				
	coda	E		走向+和音奏	62	1	66	4	4	3	E				
F			1声 4声	66	4	74	1	7	3	E					
			アルペジオ+伴奏(和音奏)	74	1	80	4	6	3	E					
展開部 56.00		Fによる	ユニゾン 4声	80	4	91	1	10	3	fis	D	短3下			
		Aによる	旋律+伴奏(和音+Bassアルペジオ)	91	1	99	1	8	0	D		4上	下屬		
		Bによる	2声	99	1	115	1	16	0	D	d				
		Bの後半による	旋律+伴奏(和音奏)	115	1	127	4	12	3	d	a		下屬短		
		ゼクエンツ	4声 アルペジオ+和音	127	4	136	4	9	0	A		1	主		
再現部 82.50	1部 28.33	A		旋律+アルペジオ 旋律+伴奏(和音+Bassアルペジオ)	136	1	146	3	10	2	A				
		B		2声	146	3	151	1	4	4	A				
				和音奏	151	1	159	1	8	0	C	a		前半不確定	
		つなぎ	Bass変化	4声	159	1	164	6	5	5	A				
	2部 54.17	C		ユニゾン 3声、4声	164	6	172	6	8	0	a	C			
				ニゾン 3声、4声	172	6	183	1	10	1	a	A			
		D		3声	183	1	196	1	13	0	A				
				4声 カデンツ	196	1	203	1	7	0	A				
		E		走向+和音奏	203	1	206	4	3	3	A				
	coda	F		1声 4声	206	4	214	1	7	3	A				
			アルペジオ+伴奏(和音奏)	214	1	219	1	5	0	A					
コーダ	7		aによる	219	1	226	1	7	0	A					

特徴

1部が小さく2部が極端に大きい。
 属長調からだると呈示部のほぼ半分の位置。
 2部が属短調。
 展開手法がモチーフではなく、並列。

弦楽四重奏曲 No6 1楽章 変口長調

Opus 18-6

1800

2/2拍子

単位 4

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
呈示部 90.75	1部 43.75	A	4+8+6 a=1小節4拍から2小節	旋律(外声掛け合い)+トレモロ+刻み	1	1	19	1	18	0	B	F	1	主音	
		A		旋律(上2声掛け合い)+トレモロ+刻み	19	1	29	1	10	0	B				
		つなぎ		4声(2分)	29	1	33	1	4	0	B	C			
		B		旋律(模倣)+和音奏	33	1	44	4	11	3	C		長2上	属の属	
	2部 47.00	C		4声(和声的)	44	4	64	1	19	1	F	f As f F	5上	属	
		D		旋律+和音	64	1	74	1	10	0	F				
		E		走句(アルペジオ、音階)+和音奏	74	1	80	1	6	0	F				
	coda	A		伴奏(トレモロ)+旋律	80	1	84	4	4	3	F				
A+B			旋律(B)+低声(A) 和音奏	84	4	91	4	7	0	F					
展開部 83.25		aによる	ユニゾン 掛け合い(a)+トレモロ	91	4	102	1	10	1	F					
		aによる	旋律(和音)+Bassトレモロ	102	1	113	1	11	0	D	g	長2上			
		Bの模倣によるゼクエンツ	2声、3声 ユニゾン	113	1	139	1	26	0	g	F f Es es Des b	短3下	並行		
			1声、2声	139	1	143	1	4	0	F	5上	属			
		aによる	ペダル+3声	143	1	151	1	8	0	F	B				
	F		上2声、下2声の掛け合い	151	1	159	1	8	0	B					
		Fの整理	上2声、下2声の掛け合い 和音奏(空虚5度の和音)	159	1	175	1	16	0	B		1	主		
再現部 90.00	1部 42.75	A		旋律(外声掛け合い)+トレモロ+刻み	175	1	192	4	17	3	B	F			
		aによるV-Iのカデンツ		旋律+伴奏(トレモロ+ペダル)	192	4	198	1	5	1	B	Es			
		G(つなぎ)		旋律+伴奏(和音奏)	198	1	206	1	8	0	Es	es	4上	下屬	
		B		旋律(模倣)+和音奏	206	1	217	4	11	3	F		5上	属	
	2部 47.25	C		4声(和声的)	217	4	236	1	18	1	B	b Des b B	1	主	
		D		旋律+和音	236	1	247	1	11	0	B				
		E		走句(アルペジオ、音階)+和音奏	247	1	253	1	6	0	B				
	coda	A		伴奏(トレモロ)+旋律	253	1	257	4	4	3	B				
A+B			旋律(B)+低声(A) 和音奏	257	1	265	1	8	0	B					

特徴

コーダもつかない、シンプルな3部のパターンは珍しい。
各部分は、ほぼ同じ大きさ。
1部に出てくるものしか展開しない。
展開部から呈示部のつなぎに新しいフレーズが出て、それを展開している。
再現部の1部にもつなぎで、新しいフレーズが出る。

4/4拍子

単位 4

	フレーズ	要素(モティーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
呈示部 102.00	1部 59	A	8+8+2 a=1、2小節目 b=2小節4拍から3小節	和音(刻み)+旋律 旋律+和音(刻み)	1	1	19	4	18	3	F		1	主	
		B		和音奏	19	4	30	1	10	1	F			(途中未確定)	
		C		2声+和音 2声	30	1	38	1	8	0	F				
			aによる	4声	38	1	48	1	10	0	F	C G			
		つなぎ		1声 4声(内声ベダル)	48	1	60	1	12	0	G	C	長2上	属の属	
	2部 43.00	D		4声	60	1	67	1	7	0	C		5上	属	
		E		旋律+3度	67	1	73	1	6	0	C				
		F	c=1小節目	旋律(3連)+和音奏	73	1	77	1	4	0	C				
			cの模倣	模倣+ベダル 1声+ベダル 1声、2声	77	1	85	1	8	0	G	C	長2上	属の属	
		G(つなぎ)		和音奏(掛け合い)	85	1	91	1	6	0	C		5上	属	
	coda	H(つなぎ)	Aの変形	3声+低声ベダル	91	1	97	1	6	0	C				
			2声模倣+内声ベダル+Bass	97	1	103	1	6	0	C					
展開部 151.00			Aによる	和音(刻み)+旋律	103	1	111	1	8	0	F		1	主	
			Aによる a+b	旋律+和音(刻み)+アルペジオ	111	1	126	1	15	0	B	g F d	4上	下屬	
			bによるゼクエント	旋律(外声掛け合い)+和音 ユニゾン	126	1	144	1	18	0	d	g (Es)	短3下	並行	
			Gによる	和音奏(掛け合い)	144	1	152	1	8	0	d			(未確定)	
			a, bによる	旋律(走句的)+和音奏	152	1	169	1	17	0	F(C)	f Des	1	主	
			a, bによる	走句的+3声(模倣)	169	1	176	1	7	0	Des		長3下		
			aによる	4声	176	1	185	1	9	0	Des	es			
			フガート(aによる)	2声->4声	185	1	210	1	25	0	es	b es b f b C	長2下	最後不安定	
			フガート対旋律の整理	和音奏+ベダル ユニゾン	210	1	218	1	8	0	C		5上	属	
			つなぎ	H	旋律(2声)+ベダル	218	1	222	1	4	0	C			
			c+a	旋律(3連)+2声(模倣)	222	1	236	1	14	0	C	g d a e F		不安定	
		Vベダル	aの拡大	走句+旋律(2声)+ベダル	236	1	242	4	6	3	F		1	主	
			B	和音奏 スケール(つなぎ)	242	4	254	1	11	1	F			(途中未確定)	
再現部 94.00	1部 53.00	A	つなぎ変化	和音(刻み)+旋律 旋律+和音(刻み)	254	1	266	1	12	0	F				
			Aによる	旋律+和音(刻み) スケール+和音(刻み)	266	1	279	1	13	0	f	Des			
		C		2声+和音 2声	279	1	287	1	8	0	Des		長3下		
			Cによる	上2声、下2声の掛け合い	287	1	295	1	8	0	Des	b f			
		つなぎ		1声 4声(内声ベダル)	295	1	307	1	12	0	C		5上	属	
	2部 41.00	D	3連の伴奏追加	4声	307	1	314	1	7	0	F		1	主	
		E	旋律2声に変更 最後2小節旋律に変化	旋律+3度	314	1	320	1	6	0	F				
		F		旋律(3連)+和音奏	320	1	324	1	4	0	F				
			cの模倣	模倣+ベダル 1声+ベダル 1声、2声	324	1	332	1	8	0	F				
		G(つなぎ)		和音奏(掛け合い)	332	1	338	1	6	0	F			(未確定)	
coda	H	5小節目以降が変化	3声+低声ベダル 4声(和音)	338	1	348	1	10	0	F					
コーダ 53.00		A	和音奏に変化	4声	348	1	356	2	8	1	F				
				音階(模倣)+和音	356	1	364	1	8	0	F				
				4声	364	1	368	1	4	0	F				
		Vベダル		走句+和音	368	1	374	1	6	0	F				
			a+c による	3連アルペジオ+2声(模倣) 2声 4声	374	1	386	1	12	0	F				
			a+cによる	4声 下降音階+和音	386	1	394	1	8	0	F				
	coda			和音奏	394	1	401	1	7	0	F				

特徴

展開が大きい。
ただし、呈示部+再現部=展開部+コーダとなっている。
調の基本枠は原則通りだが、未確定な部分が多い

6/8拍子

単位 6

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
呈示部 71.00	1部 34	A	2+3+3+4 a=1小節目 b=3, 4小節目	和音奏 ユニゾン 4声	1	1	13	1	12	0	e	F e	1	主	
		B	c=3小節目 aでつなぎ	旋律(上声)+3声 ユニゾン	13	1	21	1	8	0	e				
			Bによる	旋律(内声)+3声 ユニゾン	21	1	26	1	5	0	e	C			
		C	ゼクエンツ	アルペジオ+和音(トリルつき)	26	1	31	1	5	0	c	g	長3下		
		つなぎ	並行ペダル	4声 和音+低声 2声(ペダル)	31	1	35	1	4	0	g		短3上	並行短	
	2部 37.00	D		対旋律+内声(ペダル)+旋律(下声)	35	1	39	1	4	0	G			並行	
		E		旋律+伴奏(トレモロ+低音) 4声	39	1	49	1	10	0	G				
		F		和音奏 4声	49	1	58	1	9	0	G				
		G		和音奏(シンコペ)	58	1	65	1	7	0	G			不安定	
	coda		カデンツ	アルペジオ+伴奏(トレモロ)	65	1	72	1	7	0	G	Es			
展開部 67.00		aによる	和音奏	72	1	76	1	4	0	es	h	短2下	未確定		
		Aによる bを低声と上声に分割	和音奏 4声	76	1	82	1	6	0	h	c	5上	属短		
		Aによる外声の模倣	旋律(外声)+和音	82	1	87	1	5	0	As		長3上			
		bの整理	4声	87	1	91	1	4	0	As	b	長3上			
		H	ゼクエンツ	和音奏(シンコペ) 4声(b)	91	1	107	1	16	0	b	Ges h C	増4		
		a+cによるゼクエンツ	2声(6度)+ユニゾン(a) ユニゾン(a)+2声(3度)	107	1	115	1	8	0	C	a	長3下			
		Bによる	4声 ユニゾン	115	1	121	1	6	0	a		4上	下屬		
		Bによる cの整理	4声(旋律がBass) ユニゾン	121	1	127	1	6	0	a	B		下屬のナポリ		
		Cによる	アルペジオ+和音(トリルつき)	127	1	133	1	6	0	Es	C d e	短2下	不安定		
		Cによる	ユニゾン	133	1	139	1	6	0	e		1	主		
再現部 71.00	1部 32.00	A	aにcによる対旋律が付く Bassが変化 配置が変化	和音奏 ユニゾン 4声	139	1	153	1	14	0	e	F			
		B	Iペダルに変化 後半1声に変化 つなぎ2小節追加	旋律(上声)+3声 ユニゾン 3声和音(16分)	153	1	161	1	8	0	e	F			
		C	ゼクエンツ	アルペジオ+和音(トリルつき)	161	1	171	1	10	0	C	a e	長3下		
	2部 39.00	D		対旋律+内声(ペダル)+旋律(下声)	171	1	179	1	8	0	E		1	同主長	
		E		旋律+伴奏(トレモロ+低音) 4声	179	1	189	1	10	0	E				
		F		和音奏 4声	189	1	198	1	9	0	E				
		G		和音奏(シンコペ)	198	1	205	1	7	0	E			不安定	
	coda		アルペジオ+伴奏(トレモロ)	205	1	210	1	5	0	E	C				
コーダ 46.00		aによる	和音奏	210	1	217	2	7	1	C	c As	長3下			
		内声にbの模倣	4声(和声的)	217	1	228	1	11	0	gis	a e	長3上			
		Vペダル Hによる	和音奏(シンコペ)	228	1	241	1	13	0	e		1	主		
		B(配置変化)		241	1	245	4	4	3	e					
	coda	cによる	旋律+伴奏(トレモロ+低音)	245	4	251	1	5	3	e					
		A	ユニゾン 旋律+和音奏	251	2	256	1	4	5	e					

特徴

呈示部、再現部、展開部がほぼ同じ大きさ。

1部、2部もほぼ同じ大きさ。

調域は、原則通り。

1部のフレーズのみ展開される。

Bはたくさん繰り返されるが、その度に配置やBassなどが変化する。

4/4拍子

単位 4

序奏 28.6	フレーズ	要素(モティーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
		3/4拍子	4声	1	1	29	3	28	2	?	G	E♭ G C		未確定	
呈示部 81.25	1部 47.50	A	5+6+2 a=最初の2拍の半音上行形 b=旋律の1小節	和音奏 旋律(1声)	29	4	43	1	13	1	C		1	主	
		B		旋律(2声)+ペダル(刻み) 4声 スケール+和音	43	1	59	1	16	0	C				
		C		走向+和音	59	1	65	1	6	0	C				
		D	aによる	4声	65	1	71	1	6	0	C	a			
	つなぎ		4声(2声、2声の掛け合い) 走向(3度)	71	1	77	2	6	1	a	D G	短3下	並行 属の属		
	2部 33.75	E		4声(模倣) Bass走向+和音 和音奏(内声+Bass刻み)	77	2	91	2	14	0	G	a e C G	5上	属	
		F		旋律(走向的、アルペジオ)+和音	91	2	99	1	7	3	G				
	coda	G		1声→4声の模倣 旋律+和音奏	99	1	106	1	7	0	G				
つなぎ		aによる	2声、3声	106	1	111	1	5	0	G	?		未確定		
展開部 64.75	Aによる		和音奏 旋律(1声)	111	1	117	4	6	3	G	?		未確定		
		aによる bによる	旋律、3声の掛け合い	117	4	124	4	7	0	E♭		短3上			
		bによる	和音(3声)+Bass(8分刻み) 走向+和音(16分刻み)	124	4	134	1	9	1	f	e F	4上	下属短		
		Fによる	旋律(走向的、アルペジオ)+和音	134	1	139	1	5	0	F			下属		
		Dによる	4声	139	1	143	1	4	0	F					
		aによる	アルペジオ+2声(a)の掛け合い	143	1	149	2	6	1	d	c	長2上			
		aによる整理	上2声+下2声の掛け合い	149	2	164	2	15	0	c	Des c	1	主		
	Vペダル	aによる整理	上2声+下2声の掛け合い トリル+和音奏	164	2	175	4	11	2	c					
再現部 75.25	1部 46.5	A	旋律がカデンツ風に装飾	旋律+和音奏 旋律(1声走向風) 和音奏	175	4	190	1	14	1	C		1	主	
		B		旋律(2声)+ペダル(刻み) 4声 スケール+和音	190	1	204	1	1	0	C				
		D	II-Vの繰り返し	4声	204	1	211	1	7	0	C				
		Eによる?	旋律(模倣)+和音奏	211	1	215	1	4	0	C					
		つなぎ	aによる整理	4声(2声、2声の掛け合い) 走向(3度)	215	1	222	2	7	1	C				
	2部 28.75	E		4声(模倣) Bass走向+和音 和音奏(内声+Bass刻み)	222	2	236	2	14	0	C	d a F C			
		F		旋律(走向的、アルペジオ)+和音	236	2	244	1	7	3	C				
	coda	G		1声→4声の模倣 旋律+和音奏	244	1	251	1	7	0	C				
コーダ 14		Cによる	4声	251	4	259	4	8	0	C					
		aによる	和音奏+ペダル	259	4	265	1	5	1	C					

特徴

1部が大きくフレーズがたくさん出るが、それらはaの展開やaと組み合わせる対旋律のような感じである。調域は原則通り。

4/4拍子

単位 4

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
序奏 24	24		4声	1	1	11	3	10	2	As? (Es?)	f Es	4上	下屬?		
			和音奏	11	3	18	1	6	2	Es	(As)	1	主		
			4声	18	1	25	1	7	0	es	Ges as ?		同主短 未確定		
呈示部 53	1部 23	A	1+5+4 a=1小節目1st Vln b=3, 4小節目の1st Vln c=5小節目3拍目から7小節目の1st Vln	和音奏 3声+ペダル 4声	25	1	35	1	10	0	Es		1	主	
		B	aによる	伴奏(和音刻み)+アルペジオ(a) アルペジオ(a)+伴奏(和音刻み)	35	1	43	3	8	2	Es	b			
		つなぎ		和音奏	43	3	48	1	4	2	b		5上	屬短	
	2部 30	C		和音奏	48	1	52	1	4	0	B			屬	
		D		4声の模倣(スケールの)	52	1	58	1	6	0	B				
		E		旋律(模倣)+スケールの(D)	58	1	62	4	4	3	(c)	B			
		F		旋律+和音奏 和音奏+旋律	62	4	70	1	7	1	B				
	coda	G		和音奏	70	1	78	1	8	0	B				
展開部 61			Aによる bの模倣と整理	和音奏 4声	78	1	89	1	11	0	G	c f	長3上		
			Aによる	スケールの(模倣)+トレモロ+旋律 旋律+内声(トレモロ)+Bass(4分)	89	1	96	1	7	0	f	F C	長2上		
			cによる模倣	旋律(外声模倣)+内声(トレモロ)	96	1	104	1	8	0	C		短3下		
			cによる模倣	旋律(外声模倣)+内声(トレモロ)	104	1	109	1	5	0	C				
			つなぎ	外声掛け合い+内声(トレモロ)	109	1	119	1	10	0	C	f es			
			Vペダル	旋律(外声模倣)+内声(トレモロ)	119	1	125	1	6	0	es		1	同主短	
			V7	和音+アルペジオ	125	1	139	1	14	0	es?				
再現部 65	1部 35	A	声部を交換 4小節追加	和音奏 3声+ペダル 4声	139	1	153	1	14	0	Es		1	主	
		B	小節追加	伴奏(和音刻み)+アルペジオ(a) アルペジオ(a)+伴奏(和音刻み)	153	1	169	3	16	2	f	Es g c f es	長2上		
		つなぎ		和音奏	169	3	174	1	4	2	es		1	同主短	
	2部 30	C		和音奏	174	1	178	1	4	0	Es			主	
		D		4声の模倣(スケールの)	178	1	184	1	6	0	Es				
		E		旋律(模倣)+スケールの(D)	184	1	188	4	4	3	(f)	Es			
		F		旋律+和音奏 和音奏+旋律	188	4	196	1	7	1	Es				
coda	G		和音奏	196	1	204	1	8	0	Es					
コーダ 59		つなぎ	Gによる	和音奏	204	1	215	1	11	0	Es	c			
			bの模倣	3声+和音	215	1	221	1	6	0	c	Es	短3下	並行調	
			aによる	アルペジオ(16分+4分)	221	1	232	3	11	2	Es	? F		(減7で曖昧)	
			bの模倣	アルペジオ(16分)+内声(模倣)+Bass	232	3	246	3	14	0	f	Es	長2上		
	coda		Gによる	和音奏	246	3	251	1	4	2	Es		1	主	
		aによる	アルペジオ 和音奏	251	1	263	1	12	0	Es					

特徴

各部分の大きさはほぼ同じ。
 下屬調が表れない。
 bが下屬調に触れるためか？
 模倣が多用されている。

4/4拍子

単位 4

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置		終了位置		長さ		調		音度	調関係	
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移			
59	1部 23	A	2+3 a=1小節目 b=3小節目の付点リズム	ユニゾン 和音奏	1	1	6	1	5	0	f		1	主
			aによる	4声	6	1	13	1	7	0	Ges	f	短2上	ナポリ
		B	c=1, 2小節目	旋律+3声(和音)	13	1	18	1	5	0	f		1	主
			Aによる	ユニゾン	18	1	21	1	3	0	f			
		つなぎ		4声	21	1	24	1	3	0	f	Des		
	2部 36	C		旋律+対旋律(3連)+伴奏(和音)	24	1	34	1	10	0	Des		長3下	並行
		D	aによる	走句的な和音奏 ユニゾン(スケール)	34	1	40	1	6	0	Des	D		属のナポリ
		E		3声 旋律+伴奏(a)+ペダル ユニゾン(スケール)	40	1	51	1	11	0	Des	D		
			E	3声 旋律+伴奏(a)+ペダル	51	1	58	1	7	0	Des			
		coda		和音奏	58	1	60	1	2	0	Des			
22	展開部		aによる	和音+旋律 3声	60	1	66	1	6	0	F	b f	1	同主 不安定
			bによる	和音奏	66	1	70	1	4	0	f		1	主
			a+bによる	4声 トレモロ+和音	70	1	75	1	5	0	c			減7
		Vペダル	a+bによる	4声 ペダル+旋律+2声(a)	75	1	82	1	7	0	b	f	4上	下 属主
47	1部 11	A	パウゼが削除	ユニゾン	82	1	86	1	4	0	f		1	主
			つなぎ	4声	86	1	89	1	3	0	Des		長3下	並行
			偽再現	旋律+対旋律(3連)+伴奏(和音)	89	1	93	1	4	0	Des			
	2部 36	C		旋律+対旋律(3連)+伴奏(和音)	93	1	97	1	4	0	F		1	主
		D	スケールが長2上の調に変更	走句的な和音奏 ユニゾン(スケール)	97	3	109	1	11	2	F	G	長2上	
		E		3声 旋律+伴奏(a)+ペダル ユニゾン(スケール)	109	1	120	1	11	0	F	G		
			E	3声 旋律+伴奏(a)+ペダル	120	1	127	1	7	0	F			
	coda		和音奏	127	1	129	1	2	0	F				
15.75	コーダ		aによる	旋律(外声)+和音 アルペジオ(外声)+和音	129	1	138	1	9	0	Des	c f	長3下	並行
			カデンツ	アルペジオ(外声)+内声(a) 和音奏(シンコペ)+ペダル(a)+Bass	138	1	144	4	6	3	f		1	主
				ユニゾン(3声)+Bass 和音奏	144	4	152	1	7	1	f			

特徴

- 1部が小さい。
- 展開部が、呈示部の半分程度。
- 短調で、対比調が並行調であるのは珍しい。
- 2部に遠い調の走句がある(ナポリ)
- パウゼが多い。
- aの中にある、Des-C-Dの後戻りする半音の動きが多用されている。

弦楽四重奏曲 No12 1楽章 変ホ長調

Opus 127

1825

2/4拍子 3/4拍子

単位 3

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置		終了位置		長さ		調		音度	調関係		
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
呈示部 74	1部 41	I(序奏風)		和音奏	1	1	7	1	6	0	Es		1	主	
		A	8+8 a=1,2小節目 b=3,4小節目	4声	7	1	22	1	15	0	Es				
		B	c=最後の小節 cによる	旋律+伴奏(和音刻み) 4声(模倣)	22	1	32	2	10	1	Es	g			
	2部 33	C		4声	41	4	57	1	15	0	g		長3上		
			対旋律+aによる	4声	57	1	65	2	8	1	g				
coda	D		和音奏	65	2	75	1	9	2	g	G				
展開部 93.00	I(序奏風)			和音奏	75	1	81	1	6	0	G		長3上		
		A		4声	81	1	90	1	9	0	G				
		aによる整理		3声(内声ユニゾンでa)	90	1	98	1	8	0	G				
		aによる模倣		3声(模倣)	98	1	108	1	10	0	G	c			
		aによる整理		4声	108	1	113	1	5	0	c		短3下		
		つなぎ		3声	113	1	117	1	4	0	c				
		aによる		2声、3声	117	1	122	1	5	0	c				
	Dによる掛け合い		旋律(掛け合い)+伴奏(和音刻み、アルペジオ) +Bass(a)	122	1	136	1	14	0	b	c	5上	属短		
	I(序奏風)				和音奏	136	1	142	1	6	0	C		短3下	
		aによる		走句(スケール)+旋律	142	1	148	3	6	2	C				
a, bの整理			b+アルペジオ	148	1	168	1	20	0	f	As f				
再現部 74	1部 40	A	後半、低声旋律を変奏	4声	168	1	183	1	15	0	Es		1	主	
		B	旋律が低声に変化 模倣に変化し延長	旋律+伴奏(和音刻み)	183	1	199	2	16	1	Es	As			
				4声(模倣)	199	2	208	1	8	2	As	Es	4上	下屬	
	2部 34	C	対旋律を追加	4声	208	1	224	1	16	0	Es		1	主	
			対旋律+aによる	4声	224	1	232	2	8	1	Es				
coda	D		和音奏	232	2	242	1	9	2	Es					
コーダ 42.00		aによる bの整理		4声(模倣)	242	2	268	1	25	2	As	Es	4上	下屬	
		a,bによる		4声	268	1	275	1	7	0	Es				
	coda		a,bによる	4声	275	2	284	1	8	2	Es				

特徴

展開部が大きい。
 テクスチャがほとんど4声体。
 長調で、対比調が長3度上の短調は珍しい。
 AがIVの和音から始まるためか、序奏のようなフレーズが付いている。(網掛け)
 また、再現部の初めが2度調経由で変わっている。

弦楽四重奏曲 No13 1楽章 変口長調

Opus 130

1825-1826

3/4拍子 4/4拍子

単位 4

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移				
序奏 14	A		ユニゾン 4声	0	4	7	1	6	1	B	F		1	主	
	B		(模倣)1声→4声	7	1	14	4	7	3	F	c f B		5上	属	
呈示部 93	1部 38	C	a=走句的な16分 b=1, 2小節目	旋律(走句的)+ 旋律 +和音	14	4	20	1	5	1	B			1	主
		A(旋律が低声)		4声	20	1	24	4	4	3	F			5上	属
		Cによる		外声(b)+内声(aの3度) 3声(a)+Bass(b)	24	4	37	1	12	1	F	B			
		Bによる		3声(模倣)	37	1	41	1	4	0	B			1	主
	2部 55	つなぎ		4声(走句的)の模倣 ユニゾン(アルペジオ) 4声 ユニゾン(半音階)	41	1	53	1	12	0	B	F			
		D		低声(aによる) 旋律+和音奏	53	1	64	4	11	3	Ges			長3下	
	coda	Dの低声(a)による		ユニゾン 和音奏	64	4	70	4	6	0	Ges	es Des Ges			
		E		走句(a)+3声(模倣 4分)	70	4	84	4	14	0	Ges				
		F		旋律+3声	84	4	90	1	5	1	Ges				
展開部 38	つなぎ	A, Cの断片	3声、2声	94	1	104	1	10	0	Ges	D		長3下		
	I	C, Dによる	旋律(外声)+和音奏(内声)	104	1	131	4	27	3	D	G c C (Es) B		長3上	最後3小節 未確定	
再現部 83	1部 41	C	2小節追加	高声(b)+内声(a)による和音奏	131	1	139	2	8	1	B			1	主
		bの反行とa		高声(aによる和音奏)+低声(b) 走句(アルペジオ、スケール)+和音奏	139	2	146	1	6	3	c	B Es		長2上	
		つなぎ	走句の間にBを追加 ユニゾン半音階が和音に変化	4声(走句的)の模倣 2声+ユニゾン(アルペジオ) ユニゾン(アルペジオ) 和音奏(半音階)	146	1	160	1	14	0	Es	es Des		4上	下屬
		偽再現		低声(aによる) 旋律+和音奏	160	1	172	2	12	1	Des			長3下	
	2部 43	D	模倣に変化	低声(aによる) 3声の模倣 旋律+和音奏	172	2	184	3	12	1	B			1	主
		Dの低声(a)による		ユニゾン 和音奏	184	3	189	4	5	1	B	g F B			
	coda	E		走句(a)+3声(模倣 4分)	189	4	203	1	13	1	B				
		F		旋律+3声	203	4	209	1	5	1	B				
コーダ 20	つなぎ	A, Cの断片		214	4	223	1	8	1	B	g c B				
	Vペダル		和音奏	223	1	229	1	6	0	B					
	C		旋律(外声)+内声(a)	229	1	235	1	6	0	B					

特徴

序奏風のフレーズ(テンポ・拍子が違う)がちりばめられていて、変則的。(網掛け)
 展開部が極端に小さく、展開がない。
 ほとんどaの展開で出来ている。
 対比長が長3度下は珍しい。

弦楽四重奏曲 No15 1楽章 イ短調

Opus 132

1825

2/2拍子 4/4拍子

単位 3 4

序奏 8	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置			終了位置			長さ		調		音度	調関係	
				小節	拍		小節	拍		小節	拍		開始			推移
		a=Vc最初の2小節	和音奏(模倣)	1	1		9	1	8	0	a			1	主	
呈示部 66	1部 39	レシタ ティーボ	旋律(走句)+和音	9	1		11	1	2	0	a					
		A	b=Vcの1、2小節目	3声、4声 ユニゾン	11	1		21	1	10	0	a				
		レシタ ティーボ	旋律(走句)+和音	21	1		23	1	2	0	a					
			Aによる(a+b)	3声、4声 ユニゾン	23	1		30	1	7	0	a				
		B	bによる	旋律+伴奏(和音奏)	30	1		40	1	10	0	f			長3下	
		C		4声(模倣)	40	3		44	1	3	1	d			4上	下属
		つなぎ		和音奏	44	1		48	1	4	0	F			長3下	
	2部 27	D		旋律+対旋律(模倣)+伴奏(アルペジオ)	48	1		57	1	9	0	F				
		E		3声+Bass 走句(スケール)的	57	1		63	1	6	0	F				
		F		16分装飾+3声	63	1		71	3	8	2	F				
coda	G		和音奏 旋律+和音	67	1		75	1	8	0	F					
展開部 44		a+bによる	4声	75	1		85	1	10	0	g			長2下		
		bによる	4声	85	1		92	1	7	0	c			短3上		
	H		ユニゾンの掛け合い	92	1		99	1	7	0	C			並行		
		bによる	和音+旋律(低声)	99	1		103	1	4	0	C	e				
		a、bによる	和音奏(a) 4声(b)	103	1		111	1	8	0	e			5上	属短	
		a+bによる	上声(a)+3声(b)	111	1		119	1	8	0	e					
再現部 71	1部 40	レシタ ティーボ	旋律(走句)+和音	119	1		121	1	2	0	e			5上	属短	
		A	旋律が装飾	3声、4声 ユニゾン	121	1		131	1	10	0	e				
		レシタ ティーボ	旋律(走句)+和音 2声(模倣)	131	1		134	1	3	0	e	a				
			bによる	4声	134	1		141	1	7	0	d			長2下	
		B		旋律+伴奏(和音奏)	141	1		151	1	10	0	c			短3上	
		C		4声(模倣)	151	3		155	1	3	1	a			1	主
		つなぎ		和音奏	155	3		159	1	3	1	C			短3上	並行
	2部 31	D	旋律が外声で模倣	旋律+対旋律(模倣)+伴奏(アルペジオ)	159	1		168	1	9	0	C				
		E		3声+Bass 走句(スケール)的	168	1		178	1	10	0	C				
		F		16分装飾+3声	178	1		182	1	4	0	C				
coda	G		和音奏 旋律+和音	182	1		190	1	8	0	C	a				
コーダ	75		和音奏	190	1		193	1	3	0	a				不確定	
		A	a+bによる	4声	193	1		203	1	10	0	a			1	主
			a+bによる	上声(a)+3声(b)	203	1		214	3	11	2	a				
		C		4声(模倣) 和音奏	214	3		219	1	4	1	a				
		D		アルペジオ+旋律 旋律(外声)+アルペジオ	223	1		232	1	9	0	A	a			同主
			Aの旋律が変奏	旋律+内声(トレモロ)+Bass(8分)	232	1		247	1	15	0	a				主
			bによる	旋律+旋律(bの3度) 和音奏	247	1		253	1	6	0	a				
	coda		和音奏(トリル、トレモロ) アルペジオ+和音奏	253	1		265	1	12	0	a					

特徴

レシタティーボのようなフレーズが挿入されている。(網掛け)
 1部が大きい。
 短調で対比調が、長3下は珍しい。
 また、再現部が呈示部を5度上げた形になっていて、
 開始が属調で、対比調がそのまま並行調になる。
 このため、コーダが第2の再現部のようにになっていて、主調を延ばしている。

2/4拍子

単位 4

	フレーズ	要素(モチーフなど)	テクスチャ	開始位置		終了位置		長さ		調		音度	調関係	
				小節	拍	小節	拍	小節	拍	開始	推移			
呈示部 61.5	1部 37	A	3+6 a=最初の2小節 b=4小節目から2小節	2声、3声 旋律+Bass	1	1	10	3	9	2	F		1	主
		B	c=ユニゾン部分	ユニゾン 旋律+和音奏	10	3	17	2	6	3	F	C		
		C		4声(模倣)	17	2	25	1	7	3	C	$\begin{matrix} g & F \\ d & F \end{matrix}$	5上	属
		D		旋律+和音刻み	25	1	31	1	6	0	F	d G	1	主
		E		2声(模倣)+Bass 4声	31	1	38	1	7	0	G	C	長2上	属の属
	2部 24.5	F		旋律+対旋律(3連)	38	1	46	1	8	0	C	G	5上	属
		G		2声 和音奏	46	1	50	1	4	0	C	a		
		H		和音(16分)+Base 和音(3連)	50	1	54	1	4	0	a	C	長3上	属の並行
	coda	I		旋律+3声	54	1	58	1	4	0	C			
			bによる	3声ごとの掛け合い	58	1	62	3	4	2	d	C		偽終止
展開部 38.5		c+aの展開	2声+アルペジオ	62	3	70	1	7	2	C		5上	属	
		c+aの展開	2声+アルペジオ 3声+アルペジオ ユニゾン	70	1	81	3	11	2	c	As		属短	
		bによる 整理	2声、3声 ユニゾン 旋律+Bass	81	3	89	1	7	2	B	F a	4上	下屬	
		つなぎ	走句(3連)+和音	89	1	95	1	6	0	a	d G	長3上		
		つなぎ	走句(3連 和音)+Bass 和音奏(3連)	95	1	101	1	6	0	G	C	長2上	属	
再現部 63.5	1部 35	A	aは4声で、模倣に変化 bは分割した旋律を1声部にまとめる	4声、ユニゾン 2声、3声 旋律+和音、ユニゾン	101	1	109	3	8	2	f	F	1	主
		B	cの装飾	ユニゾン	109	3	113	3	4	0	F			(未確定)
			cの装飾+aによる	2、3声 和音奏	113	3	121	2	7	3	B		4上	下屬
		C		4声(模倣)	121	2	125	1	3	3	F		1	主
		D		旋律+和音刻み	125	1	129	1	4	0	F			
	2部 28.5	E		2声(模倣)+Bass 4声	129	1	136	1	7	0	d	C	短3下	並行
		F		旋律+対旋律(3連)	136	1	147	1	11	0	F	B	1	主
		G		2声 和音奏	147	1	151	1	4	0	F			
		H		和音(16分)+Base 和音(3連)	151	1	155	1	4	0	d	F	短3下	並行
		I		旋律+3声	155	1	159	1	4	0	F		1	主
coda			3声ごとの掛け合い	159	1	164	3	5	2	g				
コーダ 29.5			cの装飾+aによるゼクエンツ	2声 2声+アルペジオ 3声+アルペジオ ユニゾン	164	3	169	3	5	0	F		1	主
		Vペダル	cの装飾+aによるゼクエンツ aの装飾音による整理	2声+アルペジオ 3声+アルペジオ ユニゾン	169	3	178	1	8	2	F			
		つなぎ		2声 和音奏	178	1	181	3	3	2	F			
			aによる	4声	181	3	185	3	4	0	g	B		
	coda		bによる	2声、3声 旋律+和音、ユニゾン	185	3	187	3	2	0	B		4上	下屬
			bによる	2声、3声 旋律+和音、ユニゾン	187	3	194	1	6	2	F		1	主

特徴

展開部+コーダが呈示部と同じ大きさ。
1部でたくさんのフレーズが出てくる。
全体でもたくさんフレーズがあり、豊かな感じがする。